多摩興産株式会社八王子工場太陽光発電施設設置事業の

主な許可条件（案）【骨子】

（全般）

- ・事業施行においては、自然環境保全計画書の内容等を踏まえ、貴重な動植物の保全に留意すること。希少な動植物の新たな種又は新たな生息・生育場所が確認された場合は、東京都に報告するとともに、対応策について協議すること。

（希少植物の移植）

- ・希少植物の移植については、自然環境保全計画書をもとに、移植方法、移植時期等の具体的な事項を記載した実施計画書を作成し、東京都と事前に協議すること。
- ・移植後はモニタリング調査を実施し、年に1回東京都に報告すること。なお、モニタリング調査については、事前に実施計画書を作成し、東京都と協議すること。

（残留緑地及び植栽緑地の管理）

- ・残留緑地及び植栽緑地の管理については、自然環境保全計画書をもとに、作業方法、作業時期、実施箇所等の具体的な事項を記載した残留緑地保全管理実施計画書及び植栽管理実施計画書を作成し、東京都と事前に協議すること。回復緑地についても適切な維持管理に努めること。
- ・また、モニタリング調査を実施し、年に1回東京都に報告すること。
- ・モニタリング調査については、残置により保全する希少植物も対象とし、事前に実施計画書を作成し、東京都と協議すること。

（調整池の維持管理）

- ・本件では沢を挟んで両側の集水区域の雨水を一つの調整池が担うことになるため、調整池の機能を十分確保するよう、堆積土砂のしゅんせつを適宜行う等適切な処理、維持管理をすること。

（太陽光発電施設の設置）

- ・太陽光発電施設については自然環境保全計画書を基に、設置前の現地調査を実施した上で、地盤の性状、施工方法等について具体的な事項を記載した実施計画を作成し、東京都へ報告すること。
- ・また、工事完了後、実施状況を東京都に報告すること。

（事業区域の管理）

- ・事業区域、残留緑地及び採掘区域のそれぞれの境界を明確化し、残留緑地の維持管理を徹底すること。